

基本研修（演習）評価票：胃ろう又は腸ろうによる経管栄養

実施日 年 月 日

受講者氏名	
-------	--

回数	評価	回数					
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	()回目
1	医師の指示書の確認						
2	手洗いをを行う						
3	必要な物品を準備						
4	栄養剤の確認						
5	経管栄養の注入準備						
6	準備した栄養剤を運ぶ						
7	利用者に本人確認を行い、 経管栄養の実施について説明する						
8	注入する栄養剤が利用者本人のものであるかを確認し、 適切な体位をとり、環境を整備する						
9	経管栄養チューブに不具合がないか確認し、 確実に接続する						
10	注入を開始し、注入直後の様子を観察する						
11	注入中の表情や状態を定期的に観察する						
12	注入中の実地研修協力者の体位を観察する						
13	滴下の状態を観察する						
14	挿入部からの漏れを確認する。						
15	注入中に利用者の状態を観察する						
16	注入終了後は白湯を注入し、状態を観察する						
17	クレンメを閉め、経管栄養チューブの接続を外し、 半坐位の状態を保つ						
18	注入後、利用者の状態を観察し、報告する						
19	体位交換が必要な利用者に対して、 異常が無ければ体位変換を再開する						
20	ヒヤリハット・アクシデントの報告をする						
21	環境を汚染させないように使用物品を速やかに後片付けする						
22	実施記録を記載する						
アの個数 計							

合 ・ 否

評価者名 _____